

令和6年第2回定例会 全26議案を議決

6月3日～24日の22日間の会期で開催しました

主な内容

- 【審議結果】委員会提出議案1件、市長提出議案25件を議決 ②面
- 常任・特別委員会での議案等の審査 ③～④面
- シリーズ国分寺市議会No.23
「一部事務組合（浅川清流環境組合議会）とは」 ④面
- 【一般質問】20人の議員が市政全般について質問 ⑤～⑨面
- 新庁舎建設現場を視察しました ⑩面
- 浅川清流環境組合を視察しました ⑩面



市制施行60周年記念バナー・フラッグ(国分寺駅北口駅前広場)



市議会の模様をインターネットで動画配信しています。
(詳細は10面へ)

録画配信・ライブ配信はこちらから⇒



令和6年第2回定例会 議案審議結果

第2回定例会には新規26件(委員会提出1件、市長提出25件)の議案が提出され、可決23件、承認3件となりました。

議案番号	議案名	議案の要旨	付託先委員会	結果
委員会提出 議案第2号	第2次国分寺市総合ビジョン審査特別委員会の設置について	第2次国分寺市総合ビジョンの策定に関し、特別委員会を設置し審査及び調査を行う。	—	全員賛成・可決
議案第65号	専決処分について	低所得世帯支援給付金給付事業、定額減税補足給付金給付事業並びに予防接種健康被害救済制度に基づく死亡一時金及び葬祭料の支払を速やかに行うための補正予算を専決処分したので議会の承認を求める。	補正予算	全員賛成・承認
議案第66号	//	地方税法の改正に伴い、国分寺市市税賦課徴収条例における個人の市民税の特別税額控除に関する規定の整備等をする必要があり、専決処分したので議会の承認を求める。	総務	全員賛成・承認
議案第67号	//	地方税法施行令の改正に伴い、国分寺市国民健康保険条例における、国民健康保険税の減額に関する規定を整備する必要があり、専決処分したので議会の承認を求める。	厚生文教	全員賛成・承認
議案第68号	国分寺市認定農業者審査会設置条例の一部を改正する条例について	東京都中央農業改良普及センターの組織再編等に伴い、審査会の組織に係る規定を整理する。	総務	全員賛成・可決
議案第69号	国分寺市高齢者在宅サービスセンター条例を廃止する条例について	国分寺市高齢者在宅サービスセンターを廃止するため、条例を廃止する。	厚生文教	全員賛成・可決
議案第70号	国分寺市家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例について	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の改正に伴い、保育士及び保育従事者の配置基準に関する規定の整備等をする。	//	全員賛成・可決
議案第71号	国分寺市立こどもの発達センターつくしんぼ条例の一部を改正する条例について	児童福祉法第43条に規定する児童発達支援センターに移行することに伴い、施設の名称、事業等について改める。	//	全員賛成・可決
議案第72号	令和6年度国分寺市一般会計補正予算(第3号)	歳入歳出予算の総額に6億8,092万5千円を増額し、歳入歳出それぞれ659億370万1千円とする。	補正予算	全員賛成・可決
議案第73号	// 後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	歳入歳出予算の総額に224万4千円を増額し、歳入歳出それぞれ35億573万6千円とする。	厚生文教	全員賛成・可決
議案第74号	動産の買入れについて	新庁舎への移転に伴い、収納庫等を購入するため、株式会社コイヌマと2億30万7,140円で契約する。	新庁舎	全員賛成・可決
議案第75号	//	新庁舎への移転に伴い、事務用机等を購入するため、株式会社コイヌマと1億67万3,320円で契約する。	//	全員賛成・可決
議案第76号	//	新庁舎への移転に伴い、事務用椅子を購入するため、株式会社コイヌマと8,129万7,040円で契約する。	//	全員賛成・可決
議案第77号	//	新庁舎への移転に伴い、会議テーブル等を購入するため、ミツモト商事株式会社と5,230万2,030円で契約する。	//	全員賛成・可決
議案第78号	//	新庁舎への移転に伴い、打合せテーブル等を購入するため、オフィスマニティ販売株式会社と5,079万4,150円で契約する。	//	全員賛成・可決
議案第79号	//	新庁舎への移転に伴い、待合ベンチ等を購入するため、株式会社コイヌマと4,544万4,960円で契約する。	//	全員賛成・可決
議案第80号	//	新庁舎への移転に伴い、応接室等の家具を購入するため、ミツモト商事株式会社と3,931万8,950円で契約する。	//	全員賛成・可決
議案第81号	//	新庁舎への移転に伴い、ロビーの家具を購入するため、株式会社中万本店と2,283万9,960円で契約する。	//	全員賛成・可決
議案第82号	//	新庁舎への移転に伴い、中央通路カウンターの家具を購入するため、ミツモト商事株式会社と2,179万340円で契約する。	//	全員賛成・可決
議案第83号	//	新庁舎への移転に伴い、庁舎管理等に関する備品を購入するため、株式会社コイヌマと2,152万9,530円で契約する。	//	全員賛成・可決
議案第84号	//	新庁舎への移転に伴い、議場の家具を購入するため、株式会社コイヌマと2,134万7,480円で契約する。	//	全員賛成・可決
議案第85号	//	新庁舎への移転に伴い、委員会室等の家具を購入するため、オフィスマニティ販売株式会社と2,156万円で契約する。	//	全員賛成・可決
議案第86号	損害賠償の額の決定について	国分寺市立黒鐘公園の倒木事故による損害賠償の額を定める。	建設環境	全員賛成・可決
議案第87号	//	//	//	全員賛成・可決
議案第88号	和解について	国分寺駅北口駅前広場において発生した音声付き触知案内板の器物損壊について、和解する。	//	全員賛成・可決
議案第89号	令和6年度国分寺市一般会計補正予算(第4号)	歳入歳出予算の総額に1億28万円を増額し、歳入歳出それぞれ660億398万1千円とする。	補正予算	全員賛成・可決

—=本会議即決、補正予算=補正予算審査特別、新庁舎=新庁舎建設等特別

令和6年第2回定例会 陳情の審議結果

陳情番号	件名	付託先委員会	結果
陳情第5-1号	有機フッ素化合物(PFAS)汚染の血液検査の実施を求める陳情	厚生文教	継続
陳情第5-2号	健康保険証の存続を求める陳情	//	不採択
陳情第5-3号	小中学校に特化した食育の指針の策定を求める陳情	//	継続
陳情第5-4号	国分寺市の中学校で全員が食べられる給食を求める陳情	//	継続
陳情第6-1号	長引く、原油価格・物価高騰により影響を受けている、国分寺市内に在住、または事業所等を置く、中小業者や個人事業主などを支援・育成するために国分寺市独自の補助金を再度創設することに関する陳情	総務	審議終了
陳情第6-2号	補聴器購入に対する助成制度創設を求める陳情	厚生文教	継続
陳情第6-3号	国分寺市現庁舎用地複合公共施設整備事業の促進を求める陳情	公共施設	継続
陳情第6-4号	国へのガソリン税の見直し要求に関する陳情	総務	継続
陳情第6-5号	国分寺市独自の物価高騰に対する補助金について、直近に近隣市で制度をつくった小平市、武蔵村山市(両市とも複数回実施)も参考にし、国分寺市独自の補助金制度を再度創設することに関する陳情	//	継続

公共施設=公共施設等総合管理特別

提案議案
などを問う

令和6年 第2回定例会

各委員会における質疑等【要旨】

【議案の審査】中の (網掛け部分) は、議案の概要です。各議案等の要旨・結果は、2面をご覧ください。

総務委員会

【議案の審査】

■議案第66号 専決処分について

国分寺市市税賦課徴収条例について、定額減税や固定資産税(土地)の負担調整措置の延伸等に関する規定の整備等について専決処分を行ったため、議会の承認を求めるもの

Q 定額減税による市民税の影響額はどのくらいになるのか。

A 市民税は約6億円の減額になると考えている。

■議案第68号を審査

【調査事項】

・行政改革について

Q 導入予定のチャットボットは該当のホームページを案内するようなシステムなので、ホームページの見やすさが重要になってくると思うが、何か検討していることはあるのか。

A 現在、東京都とGovTech東京の伴走型支援事業に参加し、ホームページを分析している。その結果を踏まえて、よりよいホームページを構築していく。

Q 書かない窓口で先々どのような手続きまで申請できるようにしたいと考えているのか。

A 最終目標としては市のあらゆる手続きに書かない窓口を導入したいと考えているが、目標に到達するには段階があると考えているので、転入時の異動届等のできるところから始

めていきたい。

【報告事項】

・「国分寺市の60周年を祝う!60祭」について など



厚生文教委員会

【議案の審査】

■議案第69号 国分寺市高齢者在宅サービスセンター条例を廃止する条例について

地域密着型通所介護事業所である「高齢者在宅サービスセンターふれあい」の定員を、通所リハビリテーション事業所に統合するため、設置条例を廃止

Q 統合に当たり、課題等も新しく見えてきたと思うが、最も大切なのは現在の利用者への配慮である。周知等をしっかり行い、ご不便のないようにしていただきたい。

A 統合後も、現在実施している食事や入浴等の生活介護はこれまでと同様に受けられる。さらにリハビリテーションも強化して受

けられるという点では、環境はよりよい方向へ向かうことになるが、環境が変わることは事実であり、利用者やご家族の負担が増えることのないように調整を図っていく。

■議案第71号 国分寺市立こどもの発達センターつくしんぼ条例の一部を改正する条例について

「国分寺市立児童発達支援センターつくしんぼ」に名称を改めるほか、新規事業や給食の提供を行うための条例改正

Q 事業拡充により利用者の定員増となる分、職員の人数も増えるのか。

A 心理士を増員するほか、給食の調理員の配置を予定し予算計上をしている。

■議案第67号ほか2件の議案を審査

【報告事項】

・新型コロナワクチン定期接種について など



建設環境委員会

【議案の審査】

■議案第88号 和解について

国分寺駅北口駅前広場に設置している音声付き触知案内板の損壊に関し、損害賠償金の支払いを受けること等により、和解することについて議会の議決を求めるもの

Q 再発防止を含め、市の財産の保全に対する考え方を伺う。

A 器物破損行為に対しては、常に防犯カメラで監視しており、破損行為に対しては被害届の提出等の対応をすることを現地に示すことで、再発防止に努める。

■議案第86号ほか1件の議案を審査

【調査事項】

・第三次国分寺市環境基本計画の策定について

Q 計画の策定に当たり、市民ワークショップで市民から出された意見などが計画のどこに反映されているか見て分かるような工夫が必要と思うが、それについて何か考えがあるか。

A 一つ一つの意見が計画のどこに反映されているかを示すことは難しいが、いただいた意見を整理して、施策とのつながりが分かるものを資料編のような形で掲載する方法が考えられる。また、今回報告した基本戦略(案)の戦略1から戦略3の基礎となる戦略0(ゼロ)については、これまでの市民の意見を踏

まえて考えた結果である。

【報告事項】

・西国分寺駅東側周辺地区のまちづくりについて(西国分寺ビアフェスタ報告) など



公共施設等総合管理特別委員会

【報告事項】

・公共施設マネジメントの運用について

Q 旧し尿処理施設用地とストックヤード用地をもとまちプラザの移転用地として利活用する方向性とのことだが、現もとまちプラザを閉める時期は決まっているのか。

A 令和10年度中に新施設の供用を開始する予定なので、現もとまちプラザは令和9年度末で閉める予定。ただし、具体的な開始月は未定なので、年度末から半年以上空いてしまうようなことがあれば、指定管理の期間を延ばす等の協議をして、閉める時期を延長する必要があると考えている。

Q 包括施設管理委託業務について、今年度の市内事業者の事業数を教えてほしい。

A 今年度の市内事業者の事業数は31業務であり、包括施設管理委託を導入する前の昨年度と比べると、4業務増えている。

・現庁舎用地の利活用について

Q (仮称)民間施設整備の利活用事業者選定委員会について、委員構成が識見者3名、商工関係者2名ということだが、市の職員はどのような携わり方になっていくのか。

A 市の職員は事務局として携わっていくことを予定している。

Q 現庁舎用地の利活用に関するスケジュール案によると、複合公共施設について、市民参加できるのは令和7年度末までの運用検討までとなっているが、令和8年度以降の市民参加についてはどのように考えているのか。

A 令和8年度以降も市民参加の機会を設けたいと考えているが、これから決定する事業手法によって検討できる時期や内容が変わってくることから、適切なタイミングまで必要に応じて行っていきたい。



提案議案
などを問う

令和6年 第2回定例会

各委員会における質疑等【要旨】

【議案の審査】中の (網掛け部分) は、議案の概要です。各議案等の要旨・結果は、2面をご覧ください。

新庁舎建設等特別委員会

【議案の審査】

■議案第74号 動産の買入れについて から
議案第85号 動産の買入れについて (一括審査)

新庁舎で使用する事務用机・椅子のほか、議場家具などの購入

12件一括審査のため、全体に係る質疑を行った後、各議案に対する質疑を行った。

Q 納入期限は全て令和6年12月13日とのことだが、物品の納入後の、仕様書・特記仕様書に基づいた検収体制やスケジュールについてはどう考えているのか。

A 各物品の所管課の係長が、納入期限までに検収を行う。

Q 購入する物品の中で、在庫が逼迫してい

て調達に難しいようなものはあるか。調達状況については、定期的に経過報告を受けること等はしているのか。

A 調達については、数年前の検討当初より複数事業者と調整しながら進めており、特段難しいものはないことを確認している。納入前に綿密なスケジュールを立てて調整し、作業に入りたい。

Q 議場家具については、コストをどこまで抑えながら一定の品質を維持するのか、議員間で相当な議論をした。今回の調達に当たり、コストと品質の見合いについてどう考えたのか。

A 大量に購入する物品は、なるべく仕様をそろえて安価になるよう工夫した。補助金の

活用についても議論したが、そのためにかえって高価なものを選んでしまうことがないようにした。

【報告事項】

・新庁舎建設工事の進捗状況について など



新庁舎建設現場の全景(7月1日撮影)

補正予算審査特別委員会

【議案の審査】

■議案第65号 専決処分について

Q 専決処分の内容とその理由は。

A 物価高騰等の影響を受ける低所得世帯の負担軽減策として「低所得世帯支援給付金給付事業(1世帯10万円給付、18歳以下の児童がいる場合5万円加算給付)」と「定額減税補足給付金給付事業(控除不足額を給付)」等を早期に実施するため専決処分したものである。

■議案第72号 令和6年度国分寺市一般会計補正予算(第3号)

令和6年9月から小・中学校給食費無償化実施と市民戸倉野球場用地返還にあわせて市民戸倉第一テニスコートを整備するための用地買収及び設計委託の増額等

Q 給食費の無償化実施を決断したことを評価する。無償化には東京都の補助を勧奨しても市の支出が年間約2億5千万円かかること

となる。このことを市民に周知し、ご理解をいただくべきと考えるがいかがか。

A 無償化に関しては国、東京都の責任において実施するように引き続き要請していくとともに、今回の財政負担を伴う積極的な子育て支援策について市民に周知したい。

Q 不登校の方への対応について問う。

A 今回の学校給食費無償化は、東京都の公立学校給食費負担軽減事業の枠組みに則って対応している。不登校の方が大変な事情を抱えていることは理解するが、今回の事業では対応していない。

Q 市民戸倉野球場用地が返還されることに関し、利用団体等へ今後の代替対応等を含め丁寧に説明すべきと考えるがいかがか。

A スポーツ協会をはじめ各団体に現状を説明し、今後けやき運動場をご利用いただくことにご理解いただくよう努めている。

■議案第89号 令和6年度国分寺市一般会計

補正予算(第4号)

市立第八小学校区内に学童保育所を整備し、狭隘状況の解消を図るための増額

Q 学童保育所建築に当たり、設計・施工一括発注方式等手法の検討は行ったか。

A 工事の発注方式は、開所までの期間短縮、補助金活用による財政負担軽減等を考慮して検討し、本補正予算を提案している。



公立小学校の給食

シリーズ国分寺市議会

No.23

「一部事務組合(浅川清流環境組合議会)とは」

一部事務組合とは、住民の社会生活圏の広域化に伴って総合的な処理を要することになった衛生、塵芥処理等の事務を複数の自治体が共同で行う目的で設置する団体のことで、地方自治法第284条第2項の規定に基づき、特別地方公共団体として規約を定めて設置・運営されています。

浅川清流環境組合は、国分寺市、日野市、小金井市の3市における可燃ごみを共同で処理することを目的として設置された一部事務組合です。

同組合が運営する可燃ごみ処理施設は、日野市のご協力により日野市石田一丁目に設置されており、3市に住む約44万人分の可燃ごみを処理し、施設には1日平均で約200~250トン(40リットルのゴミ袋で20,000~25,000袋分の量)が運び込まれています。国分寺市が排出する可燃ごみの量は、市民の皆様のご協力もあり、令和4年度は1人1日当たり約333グラムと26市中2番目に少ない自治体となりました。

また、当該施設では、排ガスに含まれる有害物質濃度について、全国でもトップクラスとなる厳しい自主規制値を設定し、環境に最大限配慮した施設運営を行っています。

さらに、同組合では食品ロスの削減、プラスチックごみの削減、3R運動(リデュース(削減)、リユース(再利用)、リサイクル(再利用))についてのPRを行い、施設見学の受け入れも実施しています。

一部事務組合には、市議会と同様に組合議会が設置されています。浅川清流環境組合の場合、議員の定数は12人で、構成団体の3市からそれぞれ4人の議員が選出されています。同組合議会では、年2回定期的に開催される定例会と必要に応じて開催される臨時会があり、予算や決算等の議案の審議が行われています。

なお、国分寺市議会では、浅川清流環境組合議会のほか4つの一部事務組合議会に議員を選出しています。

市政
を問う

令和6年 第2回定例会

一般質問での質問・答弁【要旨】

一般質問を行った議員の順番で、各議員が一定のスペースで自由にまとめたものを掲載しています。二次元コードから各議員の一般質問の録画配信へアクセスできます。(9月1日まで)

子どもたちの教育環境をもっとよくしよう！

校外の屋内プールを活用した取組について
対馬：昨年度第三小学校で試行実施をした学校水泳指導の校外施設の活用について、どのような声があり、どのような効果を得たのでしょうか。また、こうした試行実施をふまえて今後の校外施設を利用した学校水泳指導の考え方を伺います。
教育部長：これまでの校内プール運営において実施してきた衛生管理等の教員負担を大幅軽減できたことや、天候に左右されない水泳指導が可能になったことで学習効果の向上にも寄与しており多くの保護者からも評価の声をいただきました。また児童からも「バス利用して学校の

外へ泳ぎに行くのが楽しい」「水が温かくて気持ち良かった」といった声などを多く聴いております。今後は既存施設の維持管理なども考慮しながら引き続き外部施設の利用について研究・検討を続けてまいります。

特別支援学級について

対馬：本市の小学校知的障害特別支援学級に在籍する児童が増加傾向にあり、知的障害特別支援学級設置等検討委員会では学級の新設が望ましいとの報告書も提出されています。今後学級を新設するにあたり現状と課題を伺います。
教育部長：新規に特別支援学級を設置するには教室の確保が必要です。現段階では特別支援学

自由民主党国分寺
対馬 ふみあき

級の設置校については、もう少し時間をかけて検討する必要があります。引き続き児童数の推移を十分注視しながら開設に向けた準備を進めてまいります。

対馬：東京都がインクルーシブ支援員を配置する場合の補助金を創設しています。本市もぜひ設置すべきだと考えますがいかがですか。

教育部長：本市は市独自に介助員を配置しておりますが、特別支援学級の充実の観点からもインクルーシブ教育支援員の配置についても推進してまいりたいと考えてございます。

保育所入所の1歳児受け入れ拡大について

1. 【鳥居】学校給食無償化について、自由民主党国分寺会派では早期実現を求めて来た。【答弁】教育環境の一層の充実と子育て支援を目的に、2学期から実施を決定した。【鳥居】中学校給食の今後の方向性は。【答弁】持続可能な給食の提供方式について市内の委員会を立ち上げて検討を進める。2. 【鳥居】認可保育所の入所状況について、1歳児のみに待機児童が発生している。前年度から減っているのか。また来年度に向けた取組状況は。【答弁】14名減となっている。弾力的運用と定員調整等の対策実施で、来年度も更なる1歳児の受け入れ拡大が見込まれる。3. 【鳥居】令和8年度からの第2期GIGAスクール

構想の本格稼働に向けて、今年度システムの構築・更新や一人一台端末の選定が行われる。どこの場所からでも学習が可能なオンライン授業の環境整備について伺う。【答弁】学びを止めない良好な学習環境の確保に努める。【鳥居】教員の更なる負担軽減や働き方改革のための取組は。【答弁】教員からの意見を聞き取り、次期システム運用の中で校務事務の効率化を図る。4. 【鳥居】国分寺駅南口駅前広場の整備に向けた検討状況は。【答弁】現地調査や市民意向の把握を行っている。これまでの検討内容を踏まえて、警察や道路管理者等の関係機関との協議を行い、今後のスケジュールが見えてくる。【鳥居】市民

自由民主党国分寺
鳥居 あかね

要望の聞き取りに力を入れるようお願いしたい。多数の要望の一つに、タクシー乗り場にベンチを設置して欲しいとのお声がある。【答弁】今後の検討の中で具体的に考えていく。5. 【鳥居】黒鐘公園の整備について、トイレを新設するが防犯面を考慮した設計・運用を要望する。【答弁】トイレの構造、明るさ、時間で管理するなど配慮が必要と考える。【鳥居】樹木が生い茂り暗い印象が拭えない。緑の保全を行いながらも、安全で明るく感じる公園づくりを目指すよう要望する。

「地域共生社会」の実現に向けて！

(1) 給食費無償化について

はぎの 公明党会派として給食費無償化を求めてきた。今回は都の交付金を活用するが、今後も都から交付されるのか見込みについて伺う。
市 半分は自治体持ち。今後とも国や都に対して、強く全額負担を求め、自治体間の格差が出ないようにしっかりと要求していきたい。

(2) 災害協定について

はぎの 日本福祉用具供給協会との災害協定締結に向けて進めていただくことを提案したい。
市 福祉用具等の確保が避難所整備に必要不可欠と考える。締結へ働きかけをしてまいりたい。

(3) 新庁舎について

はぎの 難聴者への配慮として窓口用軟骨伝導イヤホンの導入を提案したい。

市 既に設置している自治体の状況を確認しつつ、導入については検討を進めてまいりたい。

(4) 不登校支援・子どもの居場所づくりについて

はぎの 会派として様々な要望し、進捗を伺ってきた。今年度の新たな支援策について伺う。

市 バーチャルライルールの本格実施、中学校不登校巡回教員の配置、スクールソーシャルワーカーの機能強化の取組を予定している。

(5) ナガミヒナゲシの駆除について

はぎの 繁殖力が強い外来生物であり、茎に有

公明党
はぎの 英輔

毒成分を含み、生態系に影響を与える。正しい駆除方法も市でアナウンスすべきと考える。

市 他自治体の事例を参考に、ホームページでの周知啓発について検討してまいりたい。

(6) 高齢者へのスマートフォン教室の拡充について

はぎの 共助力アップの取組として、大学生や専門学生等がスマホ教室の講師となり、高齢者と若者との交流促進の場を設けてはどうか。

市 地域活性化包括連携協定を締結した学校等の御意見を伺うなど、研究してまいりたい。

健康・防災対策と子育て世代の大応援を

がん患者へのアピアランスケア支援事業

久保 公明党として要望してきたこの事業が7月から開始となり、市の英断を高く評価。詳細等を伺う。
市 アピアランスケア用品の購入またはレンタル費用の一部を助成、一人につき上限2万円・2回まで。対象の医療用補正具は医療用ウィッグ・毛付き帽子・補正下着等。申請には治療の証明書類や領収書等が必要。

子宮頸がん予防のHPVワクチン接種について

久保 特にキャッチアップ接種対象者に対しての意識啓発・周知を急ぐべき。商業施設や大学構内などへのポスター等の掲示の検討を。
市 すでに4月に個別勧奨を実施。ポスター・

チラシについては東経大とも調整中。市の公共施設等、なるべく多くの市民の目に触れるよう工夫し、取組む。
久保 「撲滅可能な疾病である子宮頸がん」を正しく知って健康を支えたい。

マンション防災、ペットとの防災訓練について

久保 市民防災推進委員の研修にマンション防災を取り上げてはどうか。
市 マンション住民に対する防災の普及啓発は必要。市民防災推進委員会に伝えて、実現に向け検討する。

久保 ペットとの防災訓練の実施の予定は。

市 ペット受入れ手順書となるスターターキット配備に向けた動物避難所設置運営訓練を実施する予定。
久保 運営側がアニマルウェルフェ

公明党
久保 けいこ

アの心で、ストレスフリーな環境づくりを。

平和祈念行事について

久保 子どもたちは未来への「平和の担い手」「使命ある人」だ。小さい子どもも引き込まれるようなソフトな企画も検討を。
市 小さいお子さんに平和意識を育むことは大変重要な視点。自然に平和意識を持てる企画を検討していく。

他、**看護小規模多機能型居宅介護施設について・多胎児家庭の支援について・通学路の安全・安心の対策について・学校現場の充実について**等を質問いたしました。

給食等での窒息事故防止、迅速的確な対応を

立憲・市民フォーラム
だて 淳一郎



給食の誤えん（詰まり）への対応について

だて) 給食等をのどに詰まらせる死亡事故が各地で発生しているが、当市での対応を伺う。
市) 本年2月の福岡県での事故を受け、文科省から指導徹底の通知があった。各校で食べ方の指導を改めて行っている。なお、当市では以前よりウズラの卵は給食に使用していない。
だて) 万が一の対応は1秒を争う。教職員は腹部突き上げ法等の異物除去訓練を定期的に受けているか確認する。
市) 例年、プール開始前にAED訓練等とともに窒息事故への対応訓練も行っている。
だて) 明日、その状況に直面するかもしれない

という緊張感を持って訓練を行うよう求める。また、保育所や高齢者・障がい者施設等においても知識、技能の再確認をお願いしたい。

第二小学校の教室不足について

だて) 推計では二小は来年度で余裕教室がゼロとなる。市内の人口増加や周辺の宅地開発の状況を見ると推計を大きく超える可能性もあり、教室不足が懸念されるが、市の見解を伺う。
市) 現状では教室不足にはならないと考えているが、仮に想定外の状況になった場合にはあらゆる工夫を行い対応していく。

新府中街道の陸橋高架下の活用について

だて) 以前から要望が出ている陸橋高架下の活

用に向けたその後の検討状況を伺う。

市) 所管する東京都に改めて確認したが、引き続き工事用資材置き場として使用すると回答。
だて) バasketコートやテニスの壁打ち、ドッグラン、防災倉庫、集会所など、多用途に使用可能な場所であり、市民ニーズに資する。部分的にでも使わせて頂けるよう、東京都と積極的に交渉して頂くよう求める。
市) 必要に応じ、東京都と協議をしていきたい。その他にカスハラ、災害時のトイレ対策としてトイレットレーラーの導入について質問しました。

防災・まちづくり・健康・住まい・公共交通

公明党
木島 たかし



災害時のトイレ対策について

木島) 能登半島地震において、トイレ問題があらためて課題となった。人間の尊厳と命にかかわるトイレ対策は重要。本市の備蓄の現状は。
市) 災害時の想定断水率(23%)から必要数を備蓄している。災害用トイレ(し尿処理剤)は8万1,000回分。1人あたり1日5回と設定すると16万回分が必要であり、不足している。
木島) 避難所へのさらなる備蓄を。また家庭でも同様に携帯トイレ等の備蓄が進むよう啓発を。
市) 防災倉庫のスペースが不足しているが検討し備蓄を増やす。また家庭用防災用品購入補助事業の周知を進めるなど自助の対策も支援する。

木島) トイレットレーラー導入検討を。平時から使えるようにするなど有効活用できると考える
市) 財源確保等、現状は課題あるが研究する。
国分寺駅周辺と西国分寺駅東側の活性化に向け
木島) 賑わい、防災、環境、バリアフリー等の視点を。市) 今後の見直しで将来像を検討する。
「健康づくり」のサポート推進を

木島) 歩数などに応じてポイントなどインセンティブが付与される「健康アプリ」を導入し、楽しみながら取り組める施策を。

市) 生活習慣改善の動機づけとして一定の効果期待できると考えている。検討を進めたい。
住まいの確保に悩まれている方に安心の施策を

木島) 障がい者、高齢者、ひとり親家庭など住宅確保に悩まれ配慮が必要な世帯への支援を。そのために居住支援協議会の設置が必要では。
市) 現状のニーズを踏まえ今後研究したい。

今後のぶんバス事業について

木島) 物価高騰等で運行経費が増加とのこと。コミュニティバス導入の多摩24市中、一番安い運賃100円は当市を含め6市のみ。(現在6ルートも他市と比べ多く充実) 事業安定と財源確保のため運賃見直しなど多面的な検討が必要では。
市) 今後も経費増が考えられるため検討したい。

環境変化に柔軟な先進的市政の実現を！

自由民主党国分寺
丸山 哲平



デジタル化推進／デジタルポイント検討促進を

丸山) 以前より提案のデジタル地域通貨・デジタルポイントについて隣接の国立市を含め導入自治体が増加している。本事業の目的は大きく「経済振興」と「市民活動促進」の二つに分けられるが、当市は後者に軸足を置き、制度設計を進め、全庁的に本事業を活かすべきだ。「着眼大局、着手小局」の姿勢で検討促進を求める。
政策部長) 議員指摘の通り、ボランティア活動等の市民活動促進に軸足を置き制度設計をしていく必要があると考える。他市導入プロセスや運営状況等を研究し、本市対応を考えて参る。
肺炎予防/RSウイルスワクチン助成の検討を

丸山) RSウイルス感染症は肺炎を引起す原因として、インフルエンザと同等以上の重症化リスクや集団感染リスクから注意喚起されている。同感染症については近年ワクチンが開発されたところだが、市として助成等も含めた検討、対応を図る必要があるのではないか。

健康部長) 同感染症は特に乳幼児や基礎疾患等を有する高齢者は重症化する可能性がありワクチンは予防効果が期待できる。国や都、他市動向も注視し研究して参る。

市内循環経済の促進／高齢者雇用対策を

丸山) 市内経済活性化には雇用促進が重要だ。その中で、高齢者雇用において需要と供給にギ

ャップが生じているのではないかと。市として既存の「施設管理業務」のみならず、その他分野、例えば「デジタル関連業務」等でも積極的に需要を創出し、ギャップ解消に努めるべきではないか。他市事例も参照願いたい。

市民生活部長) 市では今年度「国分寺市就労支援プラン」見直しを行う。議員指摘を踏まえ、関係課や商工会、シルバー人材センター等と需給ギャップ解消をテーマとして議論して参る。

その他) 市HPの改善、野川整備と関連事業、国分寺駅北口まちづくり等につき質問。

急ぎ二次避難所・福祉避難所の現状把握を！

立憲・市民フォーラム
皆川 りうこ



◆二次避難所・福祉避難所について2011年以降、現場の状況の把握は？答) 職員行動マニュアル、備蓄整理、運営上の具体的な手順等の構築は現在課題であり十分に実施できていない。※現場の状況を把握し課題のままにせず取組むように。
◆避難行動要支援者の個別避難計画の作成を進める必要があるが対象者、作成等段取りは？答) 2,200人の現況確認調査し優先者1,800人の名簿を精査した。課題及び実態把握をしていく。
◆「障害者の方向けの防災情報まとめサイト」は、多くの市民へも共有してほしい情報だ。答) 国分寺市障害者自立支援協議会の相談支援部会の取組の一環で情報を集約しわかりやすく提供

するために作成した。ぶんぶんチャンネル、市報、HP等様々な媒体により広報を行う予定だ。

◆市は2024東京レインボープライドに出展したが、更なる啓発で国分寺まつりや市内公民館等での巡回展示を実施せよ。答) 約2千人が立ち寄り成果あり。庁内で調整し周知等検討する。

◆アンコンシャスバイアス解消、男女平等の視点 市の婚姻届けの見本で夫欄にレ点がある。答) 無意識の偏見、誘導になりかねない。夫妻の両方を空欄の見本とするよう改善を図る。

◆他の世代に比して孤立・孤独しやすい年代でもある高齢者の「終活」支援は重要。「エンディングサポート事業」「終活情報を登録する事

業」横須賀市等の取組を参考に検討せよ。
答) 事前準備等包括的な環境整備は重要。国・都の動きもある。今後の課題として研究する。
◆ペットに関して民間団体が相談に乗り対応している。ちらしに市の担当部署の記載の協力を。
答) 民間のチラシを参考に啓発等も含め検討する
◆住宅確保要配慮者を居住へつなぐ活動を市民レベルで行っているが限界もある。市として「居住支援協議会」を立ち上げ持続可能な仕組みを作れ。答) 事例把握等何が最適か研究する。
◆他につくしんぼ相談支援事業、職員研修等

子どもや若者が思いを表現しやすいまちに！

国分寺・生活者ネットワーク
小坂 まさ代



◆次期国分寺市子ども若者・子育ていきいき計画 (問) 策定までのスケジュールは (答) 年内に市民説明会やパブリック・コメントを実施し3月までに計画を策定 (問) 子どもの声をどのように聴いたか (答) 幼稚園、保育園、学童保育所やプレイステーション、放課後等デイサービス等に行き、事前に子どもたちが答えやすい言葉遣いや雰囲気づくりを職員と打合せなど工夫してヒアリングを実施 (問) 学校との連携がなかったことは非常に残念。中・高生へのヒアリングはほとんどできていない。よりよい計画策定のために分かりやすい資料を作り子どもパブリック・コメントの実施を (答) 現在は検

討していない。資料はできるだけ分かりやすい表現を工夫する ◆教育相談について (問) 申込をオンライン化した状況は (答) 電話受付対応の時間を相談業務に充てることできるようになった※不安な思いでいる子どもや保護者にできるだけ早い対応を (問) こどもの発達センターつくしんぼとの連携は (答) 就学について担当者同士が直接情報共有し、継続的な支援につなげている (問) 昨年度の就学相談件数と今年度の特別支援教育説明会参加者数は (答) 149件、114名※年末に向けて相談件数が増えるため、今年度は就学相談申込み期限を2か月前倒しし7月末にするとのこと。必要ならば相談

員の拡充やさらなる業務の合理化と相談者に寄り添う姿勢を ◆新庁舎移転後のひかりプラザの利活用について (問) 庁舎移転後に空きスペースとなる執務室の利活用は (答) 現在関係課と協議検討中 (問) トライルーム拡充に際し、リラックスできる空間も検討を (答) 学習環境の検討をしながら改善に努める (問) 中・高生や若者の居場所としてユースセンターの設置を (答) 居場所の大切さは認識。中・高生の居場所としてはプレイステーションの夕暮れカフェがある。まず、今ある施設の活用を考えていく。

ともにつくる安心、支え合いのまちづくり

自由民主党国分寺
森田 たかし



■自助・共助・公助と総合的な防災力向上を 森田) 『備えない防災』としてフェーズフリーをわかりやすく啓発し、身の回りで使っているモノ等を災害時にも役立てようという考え方で、普段からの備えを促し自助力向上を。市) 家庭用防災用品購入費補助事業等を通し、効果的な啓発を更に進める。森田) 避難所運営訓練を行い共助力の強化を。市) 地区防災センターの開設訓練も予定している。主体的な防災対策に携わる市民を地域の中に増やしていきたいと考える。森田) 市として非常用トイレ備蓄の啓発を行っているが普及率は未だ低い。公園等にあるマン

ホールトイレは災害時に重要な役割を果たす。整備と管理体制の拡充を図り公助力の強化を。市) 設備の拡充を進め、防災まちづくり推進地区と協定を結び、災害時含めて管理をしていく。■人生会議の普及啓発で高齢者の安心づくりを 森田) 人生会議(ACP)とは、病気や介護が必要になった際にどのような医療やケアを望むのかを前もって家族や医療・介護従事者等と話し合い、共有し、当事者の意思決定を支援する取り組みである。医療・介護の連携を深める重要な取り組みだが認知度は低い。普及啓発を望む。市) 多くの方が関心を持ち取り組んでいただければ、普及啓発会等を開催して啓発していく。

■西国分寺駅北口のフェンス囲い地について 森田) 以前より利活用実現求めているが状況は。市) 今年度は実証実験等の実施に向けて検討中。フェンスの簡易的な加工を行う等して、暫定利用しやすい状況にする準備を進めている。■国3・2・8号線と周辺道路の進捗状況は？ 市) 国3・4・6号線から市役所通りの区間は街築工事中。期間はR7年2月頃までの予定。森田) 現庁舎移転後、市役所通りの名称を変更する際は市民の声の反映を。市) 市民の御意見を伺い、なじみやすい名称となるよう検討する。

市によってサービスが違えるのは是か非か？

立憲・市民フォーラム
及川 妙子



1、保育所の待機児童について=今年度は新定義で1才児のみ24名だが対策は？⇒定員の弾力的運用や0才児と1才児の定員調整、ベビーシッター利用支援事業の実施を進めている。2、プラスチックごみについて=一括収集と有料化の取り組みは順調か？⇒混乱はないが指定収集袋で出さなかったり異物混入もあった。○有料化はプラごみの削減が目的だ。今後も引き続き取り組んでいただきたい。3、移動支援について=各自治体でサービス内容に差があるのはなぜか？国分寺市ではだめだが国立市や立川市は通学・通勤、自宅以外から自宅以外迄すべてOKだ。⇒国の実施要綱に基づ

き地域の実情に合わせて各自治体を実施するため差が生じている。○国立市は移動支援では通勤と営業等の外出についてはサービスが利用できないが、国立市障害者(児)地域参加型介護サポート事業があり(地サポ)これでほとんどすべてのサービスが受けられる。○立川市は去年市長が変わって今年の4月からすべてOKになった。市長が変わらなくても市長が決まればできるということ。市の考えは？⇒利用者ニーズの把握、事業者の状況や近隣自治体の取り組みを参考にして当市の実施方法を研究したい。4、国分寺学について=各小・中学校でさまざま取り組んでいる。地域に親しみ、地域に学び、

地域を考え、地域に貢献するという。自由にやらせて失敗も一つの学びにして欲しい。5、小学校の登下校の見守りと交通安全について=見守り体制は変わってきているが引き続き十分な交通安全の取り組みをお願いしたい。6、中学校給食について=全員にあたたかい給食を提供するように研究しているそうだが東村山市の食缶方式が参考になると考える。無償化については歓迎するがアレルギーなどのやむを得ない事情以外の弁当持参のケースに補助が出ないのは不公平ではないか。

地震や物価高でも最低限生きることの保障を

無党派(れいわ新選組)
高野 ふみお



能登半島地震での災害関連死や物価高で生活に困窮する方が増える中、最低限生きることが保障されているのか？という視点で質問しました。1 世界基準から見た防災体制について 高野) 現計画ではトイレが「75人に一つ」となっているが、世界基準の「25人に一つ」で「男女比1:3」にすべきでは？ 市) 国の指針に基づき「50人に一つ」に見直し。男性用を一部女性用に運用するなどしたい。高野) 携帯トイレの備蓄は想定何%達成か？ 市) 1日分の60%だ(高野注:3日分必要) 高野) キッチンカーとの連携は？ 市) 防災専門のキッチンカー団体とつながった。

世界基準はTKB48、トイレ、キッチン、ベッド、バスが地震発生後48時間以内にそろえる。ベッドやプライバシー保つテントは依然、課題。高野) 被災自治体ではなく被災していない自治体から支援受ける受援計画と訓練が必要では？ 市) 見直し、必要な準備を進めたい。2 「生活保護のしおり」について 高野) 「しおり」はカラーやイラストで権利を明記し、申請しやすいようにすべきでは？ 市) よりわかりやすく伝えるよう努めていく。親族へ知らせない対応可能と明記するなど要望。3 非正規市職員の待遇改善について 高野) 非正規職員の年収の中央値は？

市) 約301万円(高野注:正規の半分以下) 高野) 正規非正規とも最低時給1500円は？ 市) 都の勧告を基にするので試算は適切でない。退職手当あり、5年で公募しない近隣他市や海外の先進事例紹介、さらなる待遇改善を要望。4 PFAS~有機フッ素化合物水汚染について 高野) 米国同様、国にPFASゼロ規制要望は？ 市) 要望書を提出することは考えていない。市が「出方を待つ」国は米国より最大666倍ゆるい評価。子ども優先で市独自の学校給食地場野菜検査やPFAS除去対策、民間補助を要望。

1・2歳新設で待機児解消を 公民館のあり方

★「子育て」「働く」を支える＝経済の活性化
星) 4月1日時点の待機児童数の状況説明を。
市) 認可保育所を希望しても入れなかった人は158人(前年度比16人増)。その内、無認可保育所を含めていずれの保育施設にも預け先を確保できなかった人は24人(前年度比14人減)。
星) 入所しづらい1歳児を中心とした低年齢児に特化する保育所を整備していただきたい。
市) 1歳児以外では定員がうまらない状況が発生しているため、現時点では予定していない。
星) 2次募集の当該市民の選考後に「空き」があれば、小金井市は他市の1歳児を「申込受付可」としている。1歳児の受け入れは、隣接市

では唯一である。国分寺市のホームページからこの情報を発信していただきたい。「市内の保育園に落ちた場合の代替手段を探すのはとても時間を要する」とお聞きしているため。

市) 各市の取り扱いは、それぞれに内容が変更になる場合もあることから、当市のホームページへの掲載は難しい。

星) 待機児童解消策の柱はなんなのか。

市) ①定員の弾力的運用②ゼロ歳児の定員を調整し1歳児の定員を拡大する。この2点を保育事業者と調整・協議している。③来年度からベビーシッター利用支援を開始する。

星) 子育て世代の「働く」を支えることは、市

立憲・市民フォーラム 星 いつろう



内の消費喚起や安定した市税収入の確保につながることも念頭に取り組んでいただきたい。

★恋ヶ窪公民館の今後の運営について

星) 現市役所の移転後に、複合公共施設を建設し、恋ヶ窪公民館も入ることになる。そのタイミングで「貸会議室」的な機能に変更されてしまうのではないかと心配する声がある。

市) 運営について基本的には変わらない。

星) 社会教育の専門資格をもった職員を配置していくという考え方でよいか。

市) 引き続き同様の職員配置を想定している。

教育！市の魅力発信！働き方改革！

(1)宇宙事業（市の魅力発信+科学教育！）

◆前提：国分寺市は日本宇宙開発発祥の地／来年は70周年記念の年！（記念事業実施予定）

◆現状：市の魅力として発信をしている。

◆理想：科学・理系人材の教育にもなる！

◆提案：事業目的に「科学・理系人材の教育」を加えて実施！⇒国分寺市から日本の未来を担う理系人材を輩出できるような取り組みを！

(2)役所の仕組み上のヒューマンエラー対策

◆現状：「どうミスさせないか？」という視点での対策がメイン⇒これでは不十分

◆提案：「ミスをしない仕組み作り」「ミスをしなくてもカバー可能な仕組み作り」を実装！

(3)ふるさと納税（新たなチャレンジを！）

◆現状：流入額4,390万円VS流出額9.3億円※見込⇒どう流入額を伸ばすか！新たな試みは必須！※本制度は国分寺市にとって不利

◆提案：体験型返礼品の実施／ポータルサイトの再検証／「見せ方／魅せ方」を研究&実施！

(4)学校外教育への支援及び教育格差対策

◆課題：現代社会は、収入の差が子どもたちの学力の差に繋がり、それがまた収入の差に繋がる傾向がある（格差の固定化の原因の一つ）

◆理想：子の学力が収入で左右されない状況

◆提案：（理想は教育バウチャー等だが）まずは部署間連携の強化で「教育」の課題深堀を

無会派（日本維新の会） 寺嶋 たけし



(5)安全安心な選挙の実施（選挙妨害関連）

◆課題：某政治団体のような「選挙妨害」は、市民生活へ物理的な危険を及ぼしかねない。

◆提案：警察や都選管との連携の一層の強化を

(6)市民へのDX推進、DX支援施策

◆前提：市のDXは役所と市民の両輪で成り立つ

◆現状：役所のDXは新庁舎移転を機に加速予定

◆理想：多くの市民がデジタルに触れ、利便性を実感できるきっかけが増える環境がある

◆提案：新たなスマホ講座実施（講師が学生または高齢者等）／サイバー犯罪セミナーの強化

避難所に衛生的で安全なトイレ環境を！

■防災について（問）公民館などの二次避難所は様々な配慮が必要な方が避難する。入念な受け入れ準備を⇒要配慮者のケアができる支援者と資機材の調達課題。施設の具体的な活用方法も整理が必要。関係部署と連携（問）能登では「福祉避難所」となる施設が被害を受け、開設に時間を要した。市でも多くの福祉団体と協定。イレギュラーな状況が発生した際に福祉避難所同士が連携できる検討も重要⇒市と協定団体が定期的に協議の場を持つことが必要。横の連携もテーマに協議を進める（問）平時からの女性の参画を⇒市民参加型の地区防災センター開設訓練を来年2月に実施予定。地域団体に声かけ、

災害時に職員と共に行動する方を増やしたい。改善点等を意見交換する過程で女性の参画を充実する■地域福祉コーディネーターの配置から6年目。今後の展開は？⇒個別支援と地域支援を一体的に行い、様々な方と築いた関係から解決の難しい相談も届くようになった。振り返りも含めた活動報告書を作成中。この取組は地道な継続が鍵。関係機関と密接に連携を進める。

■日中一時支援事業の報酬は、10年以上据え置き。介護を行う方の疾病や休息等のため、障害者が一時的に入所できる事業だが、安全に事業が継続できるよう、物価高騰や最低賃金の上昇も踏まえ見直しを⇒重要な事業。人材確保や質

国分寺・生活者ネットワーク 高瀬 かおる



の確保に継続的に取り組む必要がある。近隣自治体や各事業所の実施状況の把握に努めたい。

■まちづくり条例では、開発事業を行う事業者は、開発基本計画の内容を近隣住民に説明し、意見・要望を聴かなければならない。フェンスや電柱など条例に規定のない工作物は説明の必要はないが、条例には配慮事項が規定されている。設置後では素材や形態等の要望は難しい。良好な生活環境を享受するためにも、できる限りの事前説明と配慮が必要⇒全ての事前説明は困難。一層の配慮を促すよう考えてみたい。

自分のまちを自分事として考える国分寺に！

◆市民の健康被害について◆

○新型コロナワクチン接種による健康被害認定数が増加している。予防接種健康被害救済制度における国分寺市の認定数は？⇒数件ある。

○副反応で悩まれている方に向け、西洋医学だけでなく代替療法や自己治癒力を高める視点での取組を取り入れてほしい。⇒研究していく。

○今年度秋以降に定期接種となる新型コロナワクチン接種の案内には、効果と副反応の両方の情報を的確に分かりやすく明記してほしい。⇒正確で十分な記載となるよう努める。

○本来の感染症対策は、細菌等の感染時に自己の免疫系がしっかり働く身体づくりをすること

と考える。そのために腸活は効果的。親子みそづくり教室等の腸活に関する講座を取り入れてほしい。⇒栄養講座等の中で取り入れられるか検討していく。

◆自治や分権を進めていくために◆

○地方自治法の改正によって、閣議決定で各大臣が自治体に「補充的な指示」ができる規定は、自治事務にまで及ぶ懸念がある。自分たちのまちのことは自分たちで決める地方自治の本旨に沿って取組むべき。⇒地方自治法にある「自主性及び自立性が発揮されるようにしなければならない」等の規定を踏まえ、基礎自治体としての役割を全うする。

国分寺・生活者ネットワーク 松岡 まり



○法改正により、中央集権化や統制が強まると不安を抱く市民もいる。国分寺市自治基本条例が最高規範として機能していくよう、今後も市民と行政が一つになって考えていきたいがどうか。⇒条例の理念に則り、協働を推進していく。

◆産前産後の支援について◆

○多胎児家庭への支援について、育児支援ヘルパーの派遣期間を3歳まで拡充してほしい。⇒委託事業者の拡大が課題。研究していく。

○事業者委託先に地域の個人事業主等も加えてはどうか。⇒事業者拡大に向けて検討していく。

誰もが喜ぶ学校給食に 国分寺まつりの成功を

《全員を対象にした学校給食無償化に》
9月から小・中学校の給食が無償化に。ところが、中学校でお弁当を持参している約3割の子が無償化の対象外（アレルギー・宗教食など特別な理由でお弁当持参の子は無償化の対象）。また、不登校の子も無償化の対象外。
※お弁当を持参している中学生や不登校の子も含めて無償化するよう求めた
《中学校給食を温かい全員給食に》
これまで自校方式による中学校給食は建築基準法の規制により「できない」とされてきた。
問) 校内での運搬業務（給食食缶を教室前まで運ぶこと）も含めて委託し、別棟として給食室

を増築する場合、建築基準法の規制を受けない可能性もあるという認識でよろしいか。
答) 別棟とした場合、建築基準法の制約を受けない可能性はある。
問) 自校方式やセンター方式など、各方式のメリット・デメリットを整理し、市民参加での検討を行ったうえで決定するべき。
答) まずは市職員での検討委員会で検討する。
※その後は、決定の前に市民参加で検討する場をつくるように求めた
《国分寺まつりの成功をめざして》
問) 出店団体は一日だけの参加も可能か。
答) 原則二日間の参加だが、申込時に相談があ

無会派(日本共産党国分寺市議団)
中山 とう



れば一日だけでも認める。ただし、一日だけの参加であっても出店料は減額しない。
問) 一日参加を認めて受付するべき。一日の場合は初日に、そしてスペースも一カ所に。二日目は空いた場所で別の企画を実施すればまつりも盛り上がる。出店料も一日の場合は減額を。
答) 申込み受付期間が7月なので、受付状況を確認した上で、実行委員会に報告し、どのような対応ができるのか検討していただく。
※その他、住宅確保困難者への支援・小学生の登校・休職教員の代替配置について質問

ジェンダー平等&熱中症対策を

①離婚後共同親権と市の役割
Q: ひとり親の9割近くが女性で、共同親権で大きく影響を受けるのはシングルマザー。DVや虐待が原因で離婚しても共同親権が認められる懸念もあるため、DV相談の現状を伺う。
A: コロナ禍以降は女性の尊厳や権利を侵害するモラルハラスメント（モラハラ）が増加。
Q: 2026年から共同親権がスタートするが、収入合算によりひとり親に手当がなくならないようにするべき。養育費不払い対策も検討を。
A: 現状は、子どもの父または母が養育していない場合は、婚姻関係でも手当が支払われる。共同親権導入後の対応は研究。

②男女平等推進センターの活用を
Q: ひかりプラザ2階の男女平等推進センター（ライツこくぶんじ）のロビーを夜間・休日に開放してほしい。ジェンダー平等の拠点であるライツこくぶんじを身近にしよう。
A: 土日・夜間の開放を進めていく。
③女性たちが安心できる避難所運営を
Q: 生理ナプキン、多様なサイズの下着、基礎化粧品などは女性たちの日常的に必要なもので、ぜいたく品ではない。備蓄の状況は。
A: 生理ナプキンは2日分の備蓄をしている。下着や化粧水は発災から1週間以降の支援。
④地球沸騰化！高齢者・低所得者へ熱中症対策

無会派(グリーンな国分寺)
鈴木 ちひろ



Q: 今年の夏も気候危機で記録的猛暑になる。熱中症死者の9割は屋内で、エアコンを使っていない人が8割。市内の熱中症救急搬送数は。
A: 2023年は70件。うち65歳以上は44件。
Q: エアコンは生存のための必需品。調布市のようなリユース省エネ家電の購入支援を行い、高齢者・低所得者にもエアコン普及を。
A: 先進自治体の事例を研究する。
*「エネルギー貧困」って？
電気代高騰などによって光熱費が払えない人、我慢せざるをえない人が健康被害を受ける問題。

市民窓口業務の見直しとスポーツ振興

■市民サービスコーナーについて
尾沢: 市内2か所に設置されているサービスコーナーの職員配置はどのような状況ですか。
答: 市民サービスコーナーは8時半から19時まで開庁していて、早番・遅番の勤務形態で運営しています。cocobunji市民サービスコーナーについては正規職員2名、月額会計年度任用職員5名、国立駅前市民サービスコーナーにおいては正規職員2名、月額会計年度任用職員4名の配置となっています。
尾沢: 現庁舎跡地に建設される複合公共施設にも新たに3か所目となる市民サービスコーナーが設置される予定です。新たに配置される職員

と既存の2つの窓口13名の職員とともにより効果的で市民ニーズに寄り添う行政サービスを行っていくべきだと考えます。両窓口での取扱い業務は各種証明書（住民票の写し等）の発行、マイナンバーカードの電子証明書の更新・発行、暗証番号の再設定、予約図書の受渡し・返却、ごみ袋の販売の主に4つです。その内の主たる業務の各種証明書の発行についてはマイナンバーカードの普及（普及率77%）によりコンビニ交付が大きく伸びており窓口での取り扱いが減少していることから、窓口業務の見直しが必要です。家庭用防災用品購入費補助事業などの期間限定で実施する補助申請や各種相談業務など

自由民主党国分寺
尾沢 しゅう



も取り扱うことを検討してください。
答: 提案いただきました内容は利便性の向上に寄与するものと考えています。実施手法等を研究してまいります。
■スポーツ振興
尾沢: 市はJリーグのFC東京と包括連携を行っているが、他クラブや他のスポーツ（バスケット、バレーボール等）との連携も行っていくべき。
答: スポーツに興味を持ってもらう上でその視点は重要だと認識している、考えて参りたい。他にごみの減量、夏休みの宿題について質問。

市制60周年は一過性にせず、未来への節目に

木村=市制60周年にあたり、一過性の周年事業にすべきではないと考える。市の考え方は。
市長=ペンシルロケットや新幹線、リニアモーターカー、また史跡やこくべジ等、当市の魅力の資源は現在進行形のものも多く、これからも発信し続けなければいけない。60周年は通過点で今後さらに発展させ、市民と共有していく。
部長=宇宙飛行士の講演会や、先日テレビの漫才トーナメントで優勝したガクテンソクに観光大使に就任して頂き、魅力発信をしていきたい。
木村=新庁舎移転により、分散庁舎が解消され、コスト削減が見込まれるがその見通しは。
部長=ひかりプラザやいずみプラザからの移動

や、そのための準備時間が削減され、900時間の超過勤務の削減が見込まれる。
木村=同様に、新庁舎による新システム導入や職場環境の改善による効率化はどうか。
部長=会議録作成支援システムの導入や、働き方改革で、最小の経費で最大の効果を上げ、職員が減っても行政サービスを維持向上させる。
木村=来年度から8ヵ年計画がはじまるが、事業と財政は不可分だ。庁内における進行管理は。
部長=おっしゃるように財政的な裏付けがなければ実効性のある計画にはならない。よって後年度負担も含めた事業費の精査を行い、各所管においても責任をもって策定にあたる。

無会派
木村 徳



木村=一方で、今回、学校給食無償化が実現したような、計画段階では想定できない新たな政策課題への財源も想定しておくべきである。
部長=令和7~10年度は10億円を見込んでいく。
木村=AEDについて、その設置場所が十分に周知されていない。市民へ日常的な周知をするために市内の路上設置の消火器（680か所）や自治会町内会掲示板、市立公園等に、その場所に一番近いAED設置場所を掲示してはどうか。
部長=新たな発想であり、市民の認知度も上がる。各所管部署と調整し進めていく。

新庁舎建設現場を視察しました



本会議場での集合写真

6月27日(木)に議員22名で新庁舎の建設現場を行政視察しました。建設工事は大部分が完成し、外構工事と内装工事が進められていました。市議会議事堂が入る5階では、机や椅子等が搬入される前の本会議場や委員会室、議員控室等を視察しました。



東側のデッキからは武蔵国分寺公園と国分寺駅北口のツインタワーを望むことができます。

浅川清流環境組合を視察しました

1期目の議員を対象に、5月9日(木)に日野市にある浅川清流環境組合を視察しました。

可燃ごみ処理施設では、有害物質に関して厳しい独自基準を設けて処理している点等について説明を受け、施設の見学を行い、環境に配慮した可燃ごみの処理について理解を深めました。



浅川清流環境組合 可燃ごみ処理施設

次回の定例会

どなたでも傍聴できます

第3回定例会は、

9月2日(月)

開会予定です。

【場所】

本会議：市役所第1庁舎3階 議場
委員会：市役所第1庁舎3階 委員会室

【時間】

午前9時30分から
開始予定



インターネット動画配信

どなたでも視聴できます

市議会の様子をインターネットで
動画配信しています

●録画配信(本会議、予算・決算特別委員会)

本会議、予算特別委員会、決算特別委員会は、録画配信でご覧になれます。

【視聴できる期間】開催日のおおむね7日後から会議録が会議録検索システムに掲載されるまで
※第2回定例会の本会議の動画は9月1日まで

●ライブ中継(本会議)

本会議は、ライブ中継でご覧になれます。



HP検索
1010551

閉会中の委員会等(予定)

どなたでも傍聴できます

次回の定例会までの間に開催する委員会等

- 7月17日(水) 議会運営委員会
- 7月24日(水) 新庁舎建設等特別委員会
- 7月31日(水) 厚生文教委員会
- 8月2日(金) 第2次国分寺市総合ビジョン審査特別委員会※

- 8月6日(火) 建設環境委員会
- 8月8日(木) 総務委員会
- 8月29日(木) 代表者会議/議会運営委員会(7月中の委員会は終了しています)

【場所】市役所第1庁舎3階 委員会室

【時間】午前9時30分から開始予定

※午後1時から開始予定

詳しくは、市議会ホームページへ



HP検索
1000106

請願・陳情の提出

どなたでも提出できます

皆様の行政等に対するご要望は、請願・陳情として市議会に提出できます。

具体的な提出方法は市議会ホームページをご覧ください。調査担当(内線581)にお問い合わせ下さい。

本会議録・委員会記録

どなたでも閲覧できます

第2回定例会の本会議録(全文掲載)は、9月2日(月)から市議会ホームページ「会議録検索システム」で閲覧できます。

※過去の会議録も閲覧できます。

本会議録：平成元年以降
委員会記録：平成17年以降



国分寺市議会会議録

資産等報告書と政務活動費の公開

どなたでも閲覧できます

国分寺市議会では、各議員の資産等報告書と政務活動費の収支報告書を公開しています。

- 資産等報告書
政策法務課(内線443)で閲覧ができます。
- 政務活動費の収支報告書
市議会ホームページ、議会図書室、オープナー(行政資料室)で閲覧できます。

障害のある方への傍聴支援

どなたでも傍聴できます

聴覚などに障害のある方が市議会を傍聴する際に、手話通訳者または要約筆記者を派遣します。事前予約 無料

また、盲導犬、聴導犬、介助犬と一緒に傍聴もできます。

問議会事務局 総務担当(内線467)

問い合わせ

国分寺市議会事務局

☎(042)325-0111(代表)

●定例会・委員会、動画配信

⇒議事担当(内線468)

●請願・陳情

⇒調査担当(内線581)

●その他

⇒総務担当(内線467)

FAX(042)327-1426

上記の詳細は、次の方法で知ることができます。

国分寺市議会ホームページ

https://www.city.kokubunji.tokyo.jp/shigikai

国分寺市議会 検索



HP検索
1000074



市議会公式
エックス

国分寺市議会公式エックス(旧ツイッター)

https://x.com/kokubunji_gikai

本アカウントへのリプライ(返信)、DM(ダイレクトメッセージ)には対応いたしかねますのでご了承ください。